

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			主に運動療育を行っているが、定員に見合った運動スペースは確保出来ている
	②	職員の配置数は適切であるか	○			有資格の指導員がしっかりとそろっている
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		現在は、車椅子の児童居ないが、今後、対象児童利用時トイレ等の改善が必要
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			児発管の他に、1人1人に担当指導員を配置し、深く関わりを持てる様、配慮している
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			年末にアンケートを実施し、改善点について指導員で話し合い、業務の見直しを行っている
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		先日、実地指導が入り、評価頂き業務改善につなげている
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			定期的に研修へ参加している
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者迎え時、又、半年に1度はモニタリングを行い、計画に入れていっている
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			チェディー、クリスピーを活用
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			児童に合わせ、又、その時期学校で行っている活動を取り入れながら立案している
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			週変わりで活動プログラムを変更し、固定化しない様にしている
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			月担当の指導員が居り、季節の行事を取り入れ楽しんでくれている
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			心理士による個別活動があり、1対1での活動が合間にあり、子ども達が楽しみにしている(不安定な児童へは、すぐ個別を入れている)
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎朝のミーティングで、前日の報告と本日の内容の確認を行う

⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			日誌を書くと共に、情報共有を行っている
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			利用児童一人一人の目標を日誌の表紙につけ、目標に沿った支援が記録出来ている

⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に1度、保護者とのモニタリングを行うと共に、小学校への見学へ行ったりしながら見直しを行っている
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか		○		

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			主に児発管が出席。管理者や担当指導員が同席する事もある
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			随時お便りや口頭にて伝え、連絡を行っている
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		現在、医療的ケア児利用が無い
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		来年度～の就学児からは、出来るだけ情報提供して頂くことを検討している
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		現在までには、対象となる児童が居らず、していないが、今後移行する児童には情報提供を行っていく
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			必要な場合には、必ず会議の場を設け、行っている
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		今後は、地域の子ども達との交流の場を作っていく予定
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			定期的に参加している
㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			保護者迎え時、お互いに情報共有し、共通理解を深めている	

	⑳	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			事業所で実施し、有効的だったものに対しては積極的に伝えていき支援している
保護者への説明責任等	㉑	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか				契約時必ず伝えている
	㉒	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			都度、相談に応じ助言と支援を行っている
	㉓	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		レッツママコムへの参加の声掛けを行っているが、保護者の参加は少ない。今後も声をかけていく
	㉔	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			保護者からの苦情に対しては、管理者、児発管が迅速に対応し、必要な対応を行っている
	㉕	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			月に一度ポロカ通信を発行。又、運動のメニューは、保護者の目の届く所に提示し、発信している
	㉖	個人情報に十分注意しているか	○			指導員全員に、徹底している
	㉗	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			TEECH を用いたり、具体物や絵カード等で疎通を行っている
	㉘	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			近隣の方との関わりは、時々持つようになっている(買い物、ハロウィン等)
	非常時等の対応	㉙	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		
㉚		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年に1度行っている
㉛		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待研修には、定期的に参加し、他職員にも周知させている
㉜		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			契約の際、必ず伝えている
㉝		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		医師の指示書は、今後書いて頂く。保護者から利用前に必ず聞いている

④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハット記入を必ず行い、全職員で共有している
----	----------------------------	---	--	--------------------------